

# 第7回山梨県高等学校審議会

## 資料編

### ○資料1～4

- ・昭和26年の学区 … 1
- ・昭和41年の学区の地図 … 3
- ・平成8年の普通科学区の地図 … 4
- ・平成17年の通学区域図 … 5

### ○資料5～6

- ・山梨県立高等学校通学区域等に関する規則 … 6
- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律 … 7

### ○資料7

- ・学区外通学 … 7

### ○資料8～9

- ・中学別入学者の変化 … 8
- ・総合選抜における希望制の達成率 … 8

### ○資料10

- ・新入試制度のパンフレット … 9

### ○資料11

- ・全国公立高等学校の学区 … 15

### ○資料12

- ・平成25年度山梨県公立高等学校前期募集選抜方法一覧 … 16

資料1 昭和26年(1951)の学区

(普通学区)

学区名	高校名	所属市町村名
日野春	峡北高校	津金村・清里村・安都玉村・熱見村・甲村・秋田村・日野春村・大泉村・小泉村・篠尾村・清春村 小淵沢村・鳳来村・菅原村・駒城村・武川村・安都那村
韭崎	韭崎高校	登美村・塩崎村・穂坂村・韭崎町・藤井村・中田村・穴山村・小笠原村・上手村・朝神村・江草村・増富村 円野村・清哲村・神山村・旭村・大草村・竜岡村
甲府	甲府一高 甲府二高	甲府市・山城村・住吉村・朝井村・玉諸村・千代田村・能泉村・竜王村・玉幡村・敷島町・睦沢村・吉沢村 清川村・大鎌田村・二川村・稲積村・三町村・昭和村・宮本村・柏村・右左口村
小笠原	巨摩高校	御影村・田之岡村・源村・飯野村・芦安村・百田村・豊村・在家塚村・西野村・今諏訪村・三恵村 鏡中条村・藤田村・小笠原町・榊村・野之瀬村・落合村・大井村・五明村・南湖村・平林村・増穂村・穂積村
市川	市川高校	下九一色村・大塚村・上野村・市川大門町・高田村・大同村・山保村・落居村・岩間村・楠甫村・宮原村 葛籠沢村・鴨狩津村
身延	身延高校	原村・曙村・五箇村・都川村・三里村・西山村・硯島村・本建村・下山村・身延町・豊岡村・睦合村・富河村 万沢村・古関村・富里村・大河内村・栄村
石和	石和高校	石和町・英村・錦生村・黒駒村・花鳥村・八代村・御所村・富士見村
東山梨	日川高校 山梨高校	山梨村・八幡村・岩手村・西保村・中牧村・諏訪町・三富村・松里村・日下部町・後屋敷村・加納岩町・日川 村・勝沼町・菱山村・東雲村・奥野田村・塩山町・大藤村・神金村・玉宮村・一宮村・相興村・祝村・浅間村
大月	都留高校	笹子村・初狩村・大月町・賑岡村・七保村・猿橋町・富浜村・大目村・梁川村・甲東村・巖村・大鶴村・島田 村・上野原町・桐原村・西原村・小菅村・丹波山村
谷村	谷村高校	谷村町・宝村・禾生村・盛里村・秋山村・道志村・東桂村・西桂村
吉田	吉田高校	下吉田町・明見町・忍野村・中野村・富士上吉田町・船津村・小立村・勝山村・大嵐村・鳴沢村・西浜村 大石村・河口村

(普通学区・複合地域)

複合地域	所属市町村
日野春学区・韭崎学区	穂足村・多麻村・若神子村
甲府学区・市川学区	田富村・豊富村
甲府学区・石和学区	甲運村・境川村・芦川村
小笠原学区・市川学区	鯨沢町・五開村
市川学区・身延学区	西島村・大須成村・静川村・久那土村・共和村
市川学区・吉田学区	上九一色村
石和学区・東山梨学区	岡部村・春日居村
東山梨学区・大月学区	大和村

(職業学区)

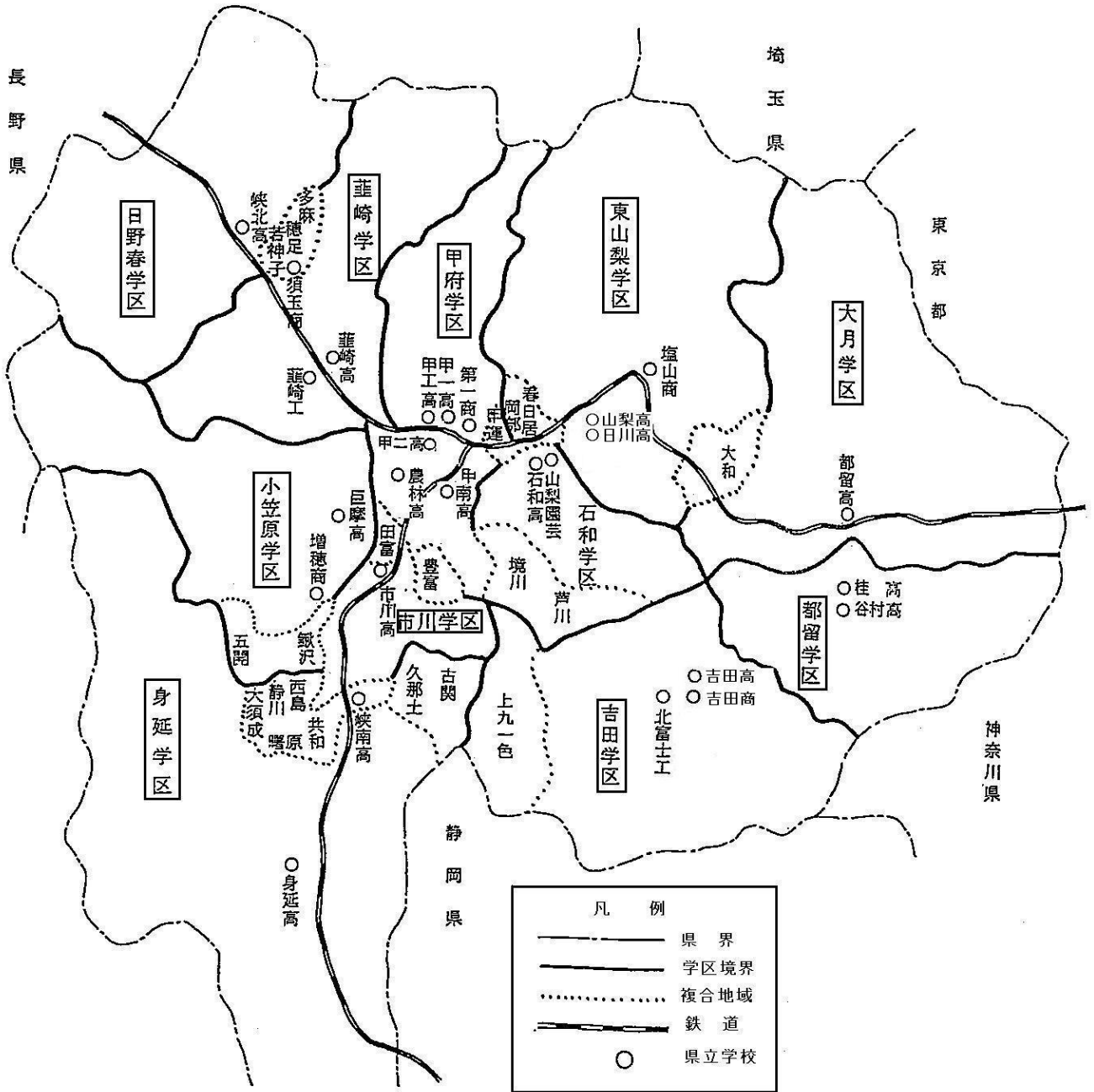
学区名	高校名	所属市町村名
峡北	峡北高校 韭崎高校	穂坂村・韭崎町・藤井村・中田村・穴山村・小笠原村・上手村・朝神村・穂足村・多麻村・若神子村・江草村・増富村・津金村・清里村・安都玉村・熱見村・甲村・秋田村・日野春村・大泉村・小泉村・篠尾村・清春村・小淵沢村・鳳来村・菅原村・駒城村・武川村・安都那村・円野村・清哲村・神山村
峡中	甲府二高 甲府工高 農林高校	甲府市・山城村・住吉村・朝井村・玉諸村・千代田村・能泉村・竜王村・玉幡村・敷島町・睦沢村・吉沢村・清川村・大鎌田村・二川村・稲積村・三町村・昭和村・宮本村
峡西	巨摩高校	御影村・田之岡村・源村・飯野村・芦安村・百田村・豊村・在家塚村・西野村・今諏訪村・三恵村・鏡中条村・藤田村・小笠原町・榊村・野之瀬村・落合村・大井村・五明村・南湖村・平林村・増穂村・穂積村
峡南	市川高校 峡南農工 身延高校	下九一色村・大塚村・上野村・市川大門町・高田村・大同村・山保村・落居村・岩間村・楠甫村・宮原村・葛籠沢村・鴨狩津村・久那土村・共和村・古関村・富里村・大河内村・栄村・西島村・大須成村・静川村・原村・曙村・五箇村・都川村・三里村・西山村・硯島村・本建村・下山村・身延町・豊岡村・睦合村・富河村・万沢村
峡東	石和高校 日川高校 山梨高校	石和町・英村・錦生村・黒駒村・花鳥村・八代村・御所村・富士見村・岡部村・春日居村・山梨村・八幡村・岩手村・西保村・中牧村・諏訪町・三富村・松里村・日下部町・後屋敷村・加納岩町・日川村・勝沼町・菱山村・東雲村・奥野田村・塩山町・大藤村・神金村・玉宮村・一宮村・相興村・祝村・浅間村
郡内	都留高校 谷村高校 吉田高校	笹子村・初狩村・大月町・賑岡村・七保村・猿橋町・富浜村・大目村・梁川村・甲東村・巖村・大鶴村・島田村・上野原町・欄原村・西原村・小菅村・丹波山村・谷村町・宝村・禾生村・盛里村・秋山村・道志村・東桂村・西桂村・下吉田町・明見町・忍野村・中野村・富士上吉田町・船津村・小立村・勝山村・大嵐村・鳴沢村・西浜村・大石村・河口村

(職業学区の複合地域)

複合地域	所属市町村
峡北学区・峡中学区	登美村・塩崎村・旭村・大草村・竜岡村
峡中学区・峡東学区	甲運村・境川村・芦川村・柏村・右左口村
峡中学区・峡南学区	田富村・豊富村
峡西学区・峡南学区	鰍沢町・五開村
峡南学区・郡内学区	上九一色村
峡東学区・郡内学区	大和村

資料2

昭和41年（1966）の山梨県の学区



資料3

平成8年(1996)の山梨県の普通科学区



- ※  は学区
- ※ 総合選抜は次の4つ
  - 甲府 = 甲府一・甲府南・甲府西・甲府東・甲府昭和
  - 小笠原 = 巨摩・白根
  - 東山梨 = 日川・山梨・塩山
  - 吉田 = 吉田・富士河口湖



平成17年の通学区域図

凡 例	
学区境	○
普通高校	○
工業高校	☆
商業高校	●
農業高校	△
全日制単位制高校	□
総合学科高校	◎



学区	高等学校名	所属地域
日野春	北杜高等学校	北杜市のうち旧高根町、旧長坂町、旧大泉村、旧白州町及び旧武川村の区域（北巨摩郡）小淵沢町
葦崎	葦崎高等学校	葦崎市、北杜市のうち旧明野村、旧江草村及び旧増富村の区域、甲斐市のうち旧双葉町の区域
甲府	甲府第一高等学校 甲府南高等学校 甲府東高等学校 甲府昭和高等学校	甲府市、甲斐市のうち旧竜王町及び旧敷島町の区域、（中巨摩郡）玉穂町、昭和町
小笠原	巨摩高等学校 白根高等学校	南アルプス市、（南巨摩郡）増穂町
市川	市川高等学校	（西八代郡）三珠町、市川大門町、六郷町、上九一色村のうち大字梯、古関、（南巨摩郡）鎌沢町のうち旧大同村の区域
身延	身延高等学校	（南巨摩郡）早川町、身延町のうち旧中富町、旧古関村、旧久那土村及び旧共和村を除く区域、南部町
石和	石和高等学校	笛吹市のうち旧石和町、旧御坂町及び旧八代町の区域、（東八代郡）芦川村
東山梨	山梨高等学校 塩山高等学校	山梨市、塩山市、笛吹市のうち旧春日居町及び旧一宮町の区域、（東山梨郡）勝沼町、大和村
上野原	上野原高等学校	上野原市のうち旧上野原町の区域、（北都留郡）小菅村、丹波山村
都留	桂高等学校	都留市、上野原市のうち旧秋山村の区域、（南都留郡）道志村、西桂町
吉田	吉田高等学校 富士河口湖高等学校	富士吉田市、（南都留郡）忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、（西八代郡）上九一色村のうち大字精進、本栖、富士ヶ嶺の区域

（複合地域）

学区	所属地域
日野春学区 葦崎学区	北杜市のうち旧多摩村、旧若神子村、旧穂足村及び旧津金村の区域
甲府学区 市川学区	（中巨摩郡）田富町 （東八代郡）豊富村
甲府学区 石和学区	笛吹市のうち旧境川村の区域、（東八代郡）中道町
小笠原学区 市川学区	（南巨摩郡）鎌沢町のうち旧大同村を除く区域
市川学区 身延学区	（南巨摩郡）身延町のうち旧中富町、旧久那土村、旧共和村及び旧古関村の区域
上野原学区 都留学区	大月市



## 資料5 山梨県立高等学校通学区等に関する規則

昭和42年10月5日

(教育委員会規則第7号)

(目的)

第1条 この規則は、山梨県立高等学校(以下「高等学校」という。)における教育の普及及びその機会均等を図るため、高等学校の通学区(以下「学区」という。)等について必要な事項を定めることを目的とする。

(学区及び学区外入学の制限)

第2条 高等学校の全日制課程に通学する者(以下「本人」という。)は、この規則の定めるところにより、本人及び保護者(本人に対して親権を行う者、親権を行う者がないときは、未成年後見人又は未成年後見人の職務を行う者をいう。)の住所の所属する学区内の高等学校に通学するものとする。ただし、学区外入学を許可された者、再募集により入学を許可された者及び入学後学区外通学を許可された者は、この限りでない。

2 前項ただし書の学区外入学を許可される者の数は、入学者募集定員の一定率以内とし、その率は、別に定める。

(学区の種別)

第3条 学区は、普通科についての学区(以下「普通学区」という。)、専門教育を主とする学科についての学区(以下「専門学区」という。)及び総合学科についての学区(以下「総合学区」という。)とする。

(普通学区)

第4条 普通学区の地域は、別表第1による。ただし、学年による教育課程の区分を設けない課程(以下「単位制による課程」という。)は、全県を1学区とする。

(専門学区)

第5条 専門学区は、全県を1学区とする。

(総合学区)

第5条の2 総合学区は、全県を1学区とする。

(複合地域)

第6条1 学区に所属させることが困難な実情にある地域についてはこれを複合地域とする。

2 複合地域においては、その所属するいずれの学区内の高等学校にも通学することができる。

第7条 複合地域は、別表第2による。

(へき地に居住する志願者の特別措置)

第8条 へき地に居住する志願者については、学区についての特別措置を行うものとし、実施について必要な事項は別に定める。

(学区審査委員会)

第9条 志願者の適正な学区を審査するため、普通科(単位制による課程を除く。)を設置する高等学校に学区審査委員会を置く。ただし、同一学区内に2以上の高等学校がある場合は、共同して置くものとする。

2 前項の学区審査委員会について必要な事項は、別に定める。

(総合選抜)

第10条 同一学区内に普通科(単位制による課程を除く。)を設置する高等学校が2校以上ある場合の入学者選抜は、当該各高等学校の合計定員を入学予定者と決定しこれを当該各高等学校に対して一定の基準により配分する方法(以下「総合選抜」という。)によって行うものとする。

2 総合選抜実施について必要な事項は、別に定める。



(違反者の処置)

第11条 この規則に違反して通学している者を認めるときは、高等学校長はすみやかに、その者を所属の学区内の高等学校に転学させるか若しくは退学させなければならない。

附則

- 1 この規則は、公布の日から施行し、昭和43年4月以降の高等学校入学者に適用する。
- 2 山梨県立高等学校通学区域に関する規則(昭和26年山梨県教育委員会規則第1号)は廃止する。ただし、昭和42年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附則(平成13年教委規則第15号)

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、第1条の改正規定は平成14年1月11日から、別表第1大月の項を削る改正規定は平成16年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 別表第2に上野原学区都留学区の項を加える改正規定は、平成14年4月以降の高等学校入学者に適用する。

## 資料6 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

### 第50条 高等学校の通学区域の指定

「都道府県委員会は、高等学校の教育の普及及びその機会均等を図るため、教育委員会規則で、当該都道府県内の区域に応じて就学希望者が就学すべき都道府県委員会又は市町村委員会の所管に属する高等学校を指定した通学区域を定める。ただし、一の通学区域内にある都道府県委員会又は市町村委員会の所管する高等学校に就学希望者が集中する等特別の事情がある場合においては、通学区域についても必要な調整を行うことができる。」

## 資料7 学区外通学

### 【学区外通学】

- 許可制 → 昭和36年より承認制(自由承認)

年度	昭和36年	昭和37年	昭和38年	昭和39年	昭和40年	昭和41年
学区外通学者人数	349	634	945	922	1179	1355

- 昭和41年に学区外通学者の比率が高かった高校(県平均20.6%)

高校名	韭崎	桂	甲府一	石和	甲府二	都留	甲府南
比率	39.6%	31.9%	31.5%	30.3%	28.0%	24.8%	24.5%

### 【学区外定員の比率】

年	S42	S43	S44	S45	S46~47	S48~	S53~
対定員比率	10%	9%	8%	7%	5%	3%	3%(2%)

資料8 中学校別入学者の変化

甲府南高	昭和41年	昭和42年	昭和43年	昭和44年	昭和45年	昭和50年
甲府東中	39	52	51	30	36	35
甲府西中	40	55	52	50	36	55
甲府南中	55	49	43	41	43	31
甲府北中	57	70	79	78	85	81
甲府北東中	40	40	33	38	29	30
甲府南西中	60	65	57	54	62	64
梨大付属中	22	7	76	77	74	52
入学者数	510	498	478	464	459	470

総選1年目

3校総選

甲府一高	昭和41年	昭和42年	昭和43年	昭和44年	昭和45年	昭和50年
甲府東中	37	39	56	38	39	37
甲府西中	56	63	44	45	45	60
甲府南中	31	46	33	36	43	51
甲府北中	91	91	78	75	94	97
甲府北東中	54	42	34	35	42	33
甲府南西中	56	53	57	57	41	58
梨大付属中	102	113	82	82	72	44
入学者数	613	543	481	465	461	470

資料9 総合選抜における希望制の達成率

学区	高校名	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
甲府	甲府一	76.4%	79.4%	85.6%	68.7%	83.3%
	甲府昭和	100%	100%	100%	100%	94.8%
	甲府南	64.1%	65.1%	87.6%	68.2%	80.5%
	甲府東	100%	100%	100%	100%	100%
	甲府西	95.3%	96.5%	単位制移行		
	合計	83.4%	85.0%	92.0%	78.0%	88.4%
小笠原	巨摩	83.3%	91.2%	98.6%	87.4%	97.7%
	白根	100%	93.8%	92.8%	100%	91.2%
	合計	89.9%	92.4%	95.6%	93.0%	94.2%
東山梨	日川	82.2%	90.4%	83.9%	70.5%	単位制移行
	山梨	77.1%	73.8%	85.4%	82.7%	96.7%
	塩山	100%	100%	93.2%	91.1%	92.7%
	合計	83.3%	84.6%	86.6%	79.1%	95.1%
吉田	吉田	79.3%	83.0%	85.4%	85.6%	84.5%
	富士河口湖	100%	100%	100%	100%	100%
	合計	86.1%	89.1%	90.2%	90.3%	89.5%
総合選抜計		84.9%	86.8%	91.0%	82.9%	90.8%

※学区内のみ。コース制を除く

# 県立高校を志願する皆さんへ

平成19年度入学者選抜から



## 県立高校の 入試制度が変わります

山梨県教育委員会



## 新たな入試について

### 普通高校の通学区域がなくなります。

自分に合った県立高校を、県内どこからでも志願することができるようになります。

### 総合選抜制度が廃止されます。

今までは、同じ通学区域内に複数の普通高校がある場合は、総合選抜制度により進学する高校を決定していました。

希望する高校へ進学できないこともありましたが、この制度の廃止により、普通高校においても、希望する高校を直接志願することが可能になります。



## 入学者選抜制度(入試制度)が改善されます。

### ●前期・後期募集制が導入されます。

今までは、推薦入試、一般入試、再募集となっていました。しかし、推薦入試は中学校の推薦を得ることが出願資格となっていたため、多くの生徒は一般入試のみの受験機会となっていました。

推薦入試を前期募集、一般入試を後期募集として、前期募集に、希望するだれもが受験できる「自己推薦」を導入します。(※入学者選抜制度の比較参照)

また、再募集は今までどおり実施します。

### ●各高校から「前期募集選抜方法」が事前に公表されます。

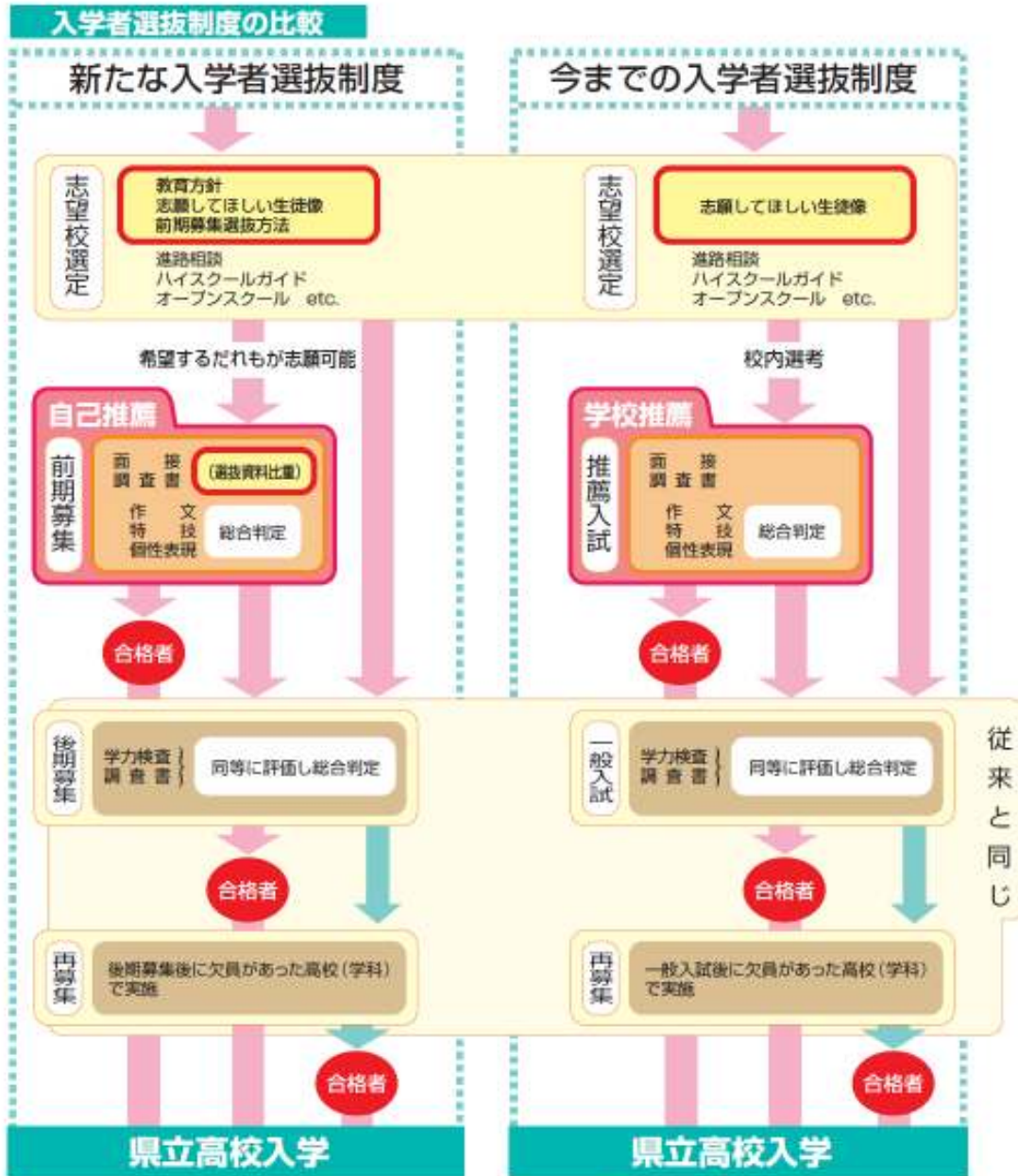
各高校から「前期募集選抜方法」が示されます。この内容には、

- ①募集定員に対する募集率 …… 前期募集の募集人員の割合(※別表参照)
  - ②出願の条件 …… 前期募集へ出願するための基準
  - ③面接の実施方法等 …… 面接のねらいや実施方法
  - ④各学校で定める検査方法 …… 面接以外に実施する検査の内容
  - ⑤選抜資料比重 …… 調査書、面接などの検査の評価比重
- が記載されます。前期募集出願に当たって内容を良く確認してください。





# 入試制度の比較



**別表**

学 科	前期募集(新制度)	推薦入学(現行)
普通科 (コース及び単位制を含む)	募集定員の10~30%	募集定員の20%
専門教育学科	募集定員の20~40%	募集定員の30%
職業に関する学科	募集定員の30~50%	募集定員の40%
総合学科	募集定員の20~40%	募集定員の30%



# 募集について

## 前期募集



### 概要

- ★全日制課程全ての学科及びコースで実施します。
- ★前期募集に、希望するだれもが出願することができる「自己推薦」を導入します。

中学校の推薦を受けた生徒と受けない生徒では受検機会に差がありました。「自己推薦」の導入により、希望する高校にチャレンジできる機会が増えます。

- ★各高校は、「前期募集選抜方法」の中の「出願の条件」において具体的に基準を示しますので、生徒のみなさんは、自分に合った高校を選ぶことができます。



「出願の条件」に基づき、中学校時代の様々な学校生活の成果を評価します。

例えば、

- 学習に対する意欲や興味・関心
  - スポーツ、文化等についての優れた資質や実績
- etc…

### 募集人員

- ★前期募集の募集人員は一定の範囲内で各高校において定め、「前期募集選抜方法」の中で示します。

### 選抜の方法

- ★前期選抜では学力検査を行わず、面接と各高校が必要に応じて実施する、作文、特技、個性表現のいずれか（または複数）をあわせて実施します。
- ★各高校は、「選抜資料比重」に基づき、中学校から提出される調査書の記録と高校が行う検査を総合して選抜します。

## 後期募集

### 概要

★従来の一般入試と同じ内容で実施します。

前期募集での合格者は出願できません。  
前期募集で出願した高校へ、再度、後期募集で出願することができます。  
前期募集に出願せず、後期募集から出願することができます。

### 募集人員

★募集定員から前期募集での合格者数を除いた数が募集人員となります。

### 選抜の方法

- ★後期選抜では、従来と同じ5教科による学力検査を実施します。  
※5教科(国語、社会、数学、理科、英語)
- ★後期選抜における学力検査の成績と調査書の記録を同等に扱い、選抜します。
- ★専門教育学科と普通科のコース指定では、検査教科の配点を、1.2倍から2倍の範囲内で変えて行うことがあります。

## 再募集

### 概要

★従来の再募集と同じ内容で実施します。

### 募集人員

★募集定員から前期・後期募集までの合格者数を除いた数(欠員が生じた数)が募集人員となります。

### 選抜の方法

★面接及び作文または学力検査をあわせて実施します。







## Q 通学区域がなくなって、どの高校を選べばよいのですか？



各高校からは「教育方針」「志願してほしい生徒像」「前期募集選抜方法」が公表されます。みなさんは、これらの情報を参考に、自分の将来の進路や希望、通学の時間などを考えて高校を選んでください。

なお、各高校では、説明会やオープンスクールなどを実施していますので、積極的に参加してみてください。

○各高校の紹介インターネットでは・・・

山梨ハイスクールガイド <http://www.kai.ed.jp/hsguide/2005/index.htm>

## Q 前期募集の受検準備はどのようにすればよいのですか？



前期募集は学力検査を実施せず、面接や作文など各高校が定める検査内容により実施されます。ですから、前期募集のために特別に準備することはありません。充実した中学校生活を送ることが何よりも大切です。

みなさんは、今までの様々な活動で特に頑張ったことがらや、その高校で何を学びたいのかななどを良く考え、明確にして前期募集に臨んでください。高校は、みなさんの持っている良いところを色々な物差しで評価します。

## Q 通学区域がなくなって近くの高校に入学するのは むずかしくならないのですか？



近くの高校を希望するみなさんの進学機会が狭くならないよう、進路希望や地域の中学校卒業生数などを考慮して、それぞれの高校の募集定員を決めています。

**R100** VOC FREE  この印刷物は、環境保護のため全紙に再生紙100%の再生紙とVOC（揮発性有機化合物）成分フリーのインクを使用しています。

**色覚UD** この印刷物は色覚障害の方に配慮し制作しています。

問い合わせ先:

山梨県教育庁新しい高校づくり推進室  
TEL055-223-1767

【資料11】 平成22年度入学者選抜 全国の公立高等学校の学区

No.	都道府県名	全県1区		普通科学区数	学区内学校数の内訳				専門 学科学区	総合 学科学区	*の説明
		開始			7校～ 大学区	2～6校 中学区	1校 小学区	県内 全域			
1	北海道			19		9	10		全域	全域	
2	青森	○	H17								
3	岩手			8	1	7			全域	全域	
4	宮城	○	H22								
5	秋田	○	H17								
6	山形			3	2	1			全域*	全域	*理数科除く
7	福島			8	4	4			全域	全域	
8	茨城	○	H18								
9	栃木			7	3	4			全域	7	
10	群馬	○	H19								
11	埼玉	○	H16								
12	千葉			9	9			1校	全域	全域	
13	東京	○	H15								
14	神奈川	○	H17						全域*		*理数・国際除く
15	新潟	○	H20								
16	富山			4	2	2		2校	全域	全域	
17	石川	○	H17								
18	福井	○	H16								
19	山梨	○	H19								
20	長野			4	4				*	全域	*音・美・体は県内全域
21	岐阜			6	2	4			全域*		*理数・外国語除く
22	静岡	○	H20								
23	愛知			2	2				全域	全域	
24	三重			3	3				全域*	全域	理数科一部除く
25	滋賀	○	H18								
26	京都			6	3	3		8校	全域	全域	
27	大阪			4	4				全域	全域	
28	兵庫			16	8	8			全域	*16	*推薦のみ県内全域
29	奈良	○	H18								
30	和歌山	○	H15								
31	鳥取	○	H19								
32	島根	△	H19					有り	全域	全域	地域特定校(7校)に学区あり
33	岡山			6		6		有り	全域	全域	
34	広島	○	H18	3	1(県立全)	1*	1*		全域	全域	*市立高(広島・福山)
35	山口			7	2	5			全域	全域	
36	徳島			3	1	2			全域	全域	
37	香川			2	2				全域*	全域	*理数科除く
38	愛媛			3	3				全域	全域	
39	高知		H24	1		1*		有り	全域	全域	*高知学区は5校
40	福岡			15	4	10	1		全域*	全域	*理数・外国語等除く
41	佐賀			4		4			全域	全域	
42	長崎			7	2	4	1		全域	全域	
43	熊本			3	3				全域	全域	
44	大分	○	H20								
45	宮崎	○	H20								
46	鹿児島								全域	全域	
47	沖縄			7	2	3	2		全域	全域	
全県一区		20									(平成22年度 全国高等学校入学者選抜改善協議会資料より)

\*島根県は全県一区であるが、松江市等の普通科高校には学区がある。  
 \*広島県の県立高は、全県1学区を大学科1学区とカウントしている。  
 \*高知県は平成24年度から全県一区導入

資料12 平成25年度山梨県公立高等学校入学選抜における前期募集選抜方法等一覧

番号	学校名	募集率		面接		作文		特 技	個性表現	学校名	内容	選 抜 資 料 比 重							調査書の「学習の記録」の取り扱い		
		学科	比率(%) (以内)	個別(分)	集団(分)	時間(分)	字数					選抜区分	出願の条件	調査書	面接	作文	特技	個性表現	備 考	評定の傾斜倍率	対象学年
1	北社	普通科	30	-	40程度	50	600程度	実績を証明する書類等による審査	特技に関わる自己表現	北社		普通科A	学習に対する興味・関心、基本的な生活習慣	30	30	40	-	-	前期募集人員の1/3を上限	第1学年から第3学年	
		普通科B				スポーツ・文化活動・ボランティア活動等で実績、入学後も活動	30					30	-	20	20						
		総合学科A				学習に対する興味・関心、基本的な生活習慣	30					40	30	-	-						
		総合学科B				スポーツ・文化活動・ボランティア活動等で実績、入学後も活動	30					30	-	20	20						
2	韭崎	普通科	30	10程度	-	50	600	活動実績報告書による書類審査		韭崎		普通科A	自らの進路実現のために努力する	50	25	25	-	-	5教科の評定2倍 第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年	
		普通科B	体育活動・文化活動で活躍、入学後も活動	40								20	20	20	-						
		文理科	40	15程度								高い進路目標達成を目指して努力する	60	20	20	-	-				
3	韭崎工業	全学科	40	15程度	-	30	400以内	実績として提出された証明書等による書類審査	発表・表現(5分程度)	韭崎工業		A	学習に対する興味・関心	60	30	10	-	-	第1学年から第3学年		
												B	体育・文化活動・科学技術・ものづくり	40	30	10	20	-			
												C	体育・文化活動・科学技術・ものづくり・ボランティア・生徒会活動等	40	30	10	-	20			
4	甲府第一	普通科	30	20程度	-	60	600	実績を証明する資料による書類審査		甲府第一		普通科A	学習習慣、学習に積極的に取り組む	60	30	10	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年	
		英語科										25	英語をはじめ学習に積極的に取り組む	60	30	10	-	-			
5	甲府西	普通科	30	15程度	(30程度)	60	800以内			甲府西		A	学習成績	60	20	20	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年	
				-	30程度							-	-	条件B申告書及び関係書類による書類審査	B	スポーツ・文化等で実績・能力、入学後も活動	30	30			-
6	甲府南	普通科	30	10程度	(20程度)	60程度	800程度	活動実績報告書及び添付書類の内容を点数化		甲府南		普通科A	学習成績	60	20	20	-	-	5教科の評定1.6倍	第1学年から第3学年	
		普通科B		生徒会活動・部活動・ボランティア活動等で実績、入学後も活動		40	20					20	20	-							
		理数科A		学習成績		50	30					20	-	-							
		理数科B		生徒会活動・部活動・ボランティア活動等で実績、入学後も活動		40	30					20	10	-							
7	甲府東	普通科	30	15程度	(20程度)	50	600	活動実績報告書及び関係書類による書類審査		甲府東		普通科A	学習成績、目標実現に努力	60	30	10	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年	
												普通科B	学校が指定するスポーツ・芸術・文化で実績・能力、入学後も活動	40	20	10	30	-			
												理数コース	強い学習意欲、理数科目に興味・関心	60	30	10	-	-			
8	甲府工業	全学科	50	-	20程度	60	600以内		発表・表現(5分以内)	甲府工業		A	学習・ものづくりに興味関心	50	30	20	-	-	第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年	
						-	-					-	-	発表・表現(5分以内)	B	スポーツ・文化活動等で活躍、入学後も活動	50	30			-
9	甲府城西	総合学科	40	10程度	-	50	400以上 500以内	活動の実績を証明する資料による書類審査	言葉や動作での表現(10分程度)	甲府城西		A	学習・将来の夢を実現するため努力	50	20	30	-	-	前期募集人員(理数コースを除く)の5割程度	第1学年から第3学年	
												B-ア	学校が指定する部で継続して活動	50	20	10	20	-			
												B-イ		50	20	10	-	20			
												C	生徒会・ボランティア活動に取組み、継続して活動する	50	20	30	-	-			
10	甲府昭和	普通科	30	15程度	(25程度)	50	600以内	活動実績報告書及び添付書類による書類審査		甲府昭和		A	学習成績、目標を実現するため努力	60	30	10	-	-	5教科の評定1.5倍	第1学年から第3学年	
												B	スポーツ・文化活動で実績、入学後も活動	50	20	10	20	-			
11	農林	全学科	50	10~15程度	-	40	600以内	実績証明書等による書類審査		農林		A	進路目標を持つ	40	40	20	-	-	第1学年から第3学年		
												B	スポーツ・芸術文化活動に能力があり、実績証明書等を提出	30	40	10	20	-			
12	巨摩	普通科	30	10	-	50	600以内	実績証明書による書類審査		巨摩		普通科A	学習意欲	60	20	20	-	-	前期募集人員(理数コースを除く)の55%程度	5教科の評定2倍 第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年
				普通科B								体育活動	35	20	10	35	-				
				普通科C								文化・ボランティア活動	35	20	10	35	-				
				理数コース								自然科学や理系方面に興味・関心	60	20	20	-	-				
13	白根	普通科	30	10程度	-	50	600以内	独自書類等による書類審査		白根		A	進学など将来の希望を実現する	60	30	10	-	-	5教科の評定2倍 第1学年:第2学年:第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年	
												B	学校が指定する部で活躍、入学後も活動	40	30	10	20	-			
14	増穂商業	全学科	40	10程度	-	40	400程度	活動実績報告書等による書類審査		増穂商業		A	資格取得への意欲等進路目標の実現	50	35	15	-	-	第1学年から第3学年		
												B	学校が指定する種目の部活動で資質、入学後も活動	25	35	15	25	-			
15	市川	普通科	30	10程度	-	50	600以内	活動実績等証明書による書類審査		市川		普通科A	学習成績・ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事等で実績	60	20	20	-	-	前期募集人員の2/3程度	第3学年の5教科の評定2倍	
		普通科B										体育的・文化的活動で能力、入学後も活動	30	30	20	20	-				
		英語科										40	学習成績・ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事等で実績	60	20	20	-	-			
16	峡南	全学科	40	15程度	-	30	400程度	活動実績報告書による書類審査		峡南		A	将来に対する目標、各学科の活動で中心的に活躍	50	35	15	-	-	第1学年から第3学年		
												B	学校が指定する部での活動、入学後も活動	40	35	15	10	-			
												C	ボランティア活動で実績、入学後も取り組む	40	35	15	10	-			
17	身延	総合学科	40	20程度	-	50	500程度	実績証明書による書類審査		身延		A	大学進学など自己の進路目標を持ち努力	50	25	25	-	-	第1学年から第3学年		
												B	スポーツ活動・文化活動等で実力・能力、入学後も活動	25	25	25	25	-			

資料12 平成25年度山梨県公立高等学校入学選抜における前期募集選抜方法等一覧

番号	学校名	募集率		面接		作文		特 技	個性表現	学校名	選 抜 資 料 比 重							調査書の「学習の記録」の取り扱い		
		学科	比率(%) (以内)	個別(分)	集団(分)	時間(分)	字数				選抜区分	出願の条件	調査書	面接	作文	特技	個性表現	備 考	評定の傾斜倍率	対象学年
18	笛吹	普通科	30	15程度	-	50	600以内	実績証明書等による書類審査		笛吹	普通科A	進学等の自己の目標に向けて、学習活動に意欲	50	30	20	-	-		第1学年から第3学年	
		普通科B	部活動等で実績・能力、入学後も活動								40	20	20	20	-	前期募集人員の30%程度を上限				
		農業科A	各科に対する興味と関連した分野への進学・就職を希望								50	30	20	-	-	前期募集人員の30%程度を上限				
		農業科B	部活動等で実績・能力、入学後も活動								40	20	20	20	-					
総合学科	40	総合学科A	自らの進路目標実現のため、主体的に科目選択をし、継続的に学習	50	30	20	-	-	前期募集人員の40%程度を上限											
総合学科B	部活動等で実績・能力、入学後も活動	40	20	20	20	-														
19	日川	普通科	30	20程度	-	50	600程度	実績や資格を証明できる資料による書類審査		日川	A	学習に興味関心・目標に向かって強い意欲	60	20	20	-	-	前期募集人員の2/3程度	第1学年：第2学年：第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年
											B	体育的活動、文化的活動で能力・活躍、入学後も活動	30	20	-	50	-	前期募集人員の1/3程度		
20	山梨	普通科	30	15程度	-	40	400程度	条件B志願票による書類審査		山梨	A	向学心、外国文化または自然科学に興味・関心	60	20	20	-	-		第1学年から第3学年	
											B	部活動、生徒会・学級委員等、資格・検定等	40	20	10	30	-			
21	塩山	普通科	30	10程度	-	50	600程度	実績証明書による書類審査		塩山	普通科A	学習に対する興味・関心	60	20	20	-	-		第1学年から第3学年	
		普通科B	体育・文化の部活動で実績・実力、入学後も活動								30	20	20	30	-					
		商業科A	学習に対する興味・関心								60	20	20	-	-					
		商業科B	体育・文化の部活動で実績・実力、入学後も活動								30	20	20	30	-					
22	都留	普通科	25	7程度	-	60	800程度	提出書類の書類審査		都留	A	学習成績・進学に意欲	60	20	20	-	-	5教科の評定2倍	第1学年から第3学年	
				10程度							B	体育的活動・文化的活動・各種検定で実績・実力	40	20	20	20	-			
23	上野原	総合学科	30	15程度	-	50	300~350 ×2題	実績証明書による書類審査		上野原	A	学習・学級活動・生徒会活動等	60	20	20	-	-		第1学年から第3学年	
											B	部活動・地域における諸活動・習い事等を入学後も活動	30	20	20	30	-			
24	谷村工業	全学科	40	10程度	-	50	600以内	調査書の特別活動の記録等による書類審査		谷村工業	A	学習への興味・関心、または学習・体育活動・文化活動・ボランティア活動・生徒会活動等で実績	50	25	15	10	-		第1学年から第3学年	
				10程度+10程度							B	体育活動・文化的な活動等で実績、入学後も活動	40	35	15	10	-			
25	桂	普通科	30	10程度	-	50	600	特技の申告書及び実績証明書等による書類審査		桂	普通科A	学習成績・進学に意欲	50	15	25	10	-	英・数・理の評定2倍	第1学年から第3学年	
		普通科B	体育面・文化面で能力、生徒会・社会的活動で入学後も活躍								40	25	15	20	-					
		文理科A	英語・数学・理科を中心に学習成績、進学に意欲								50	15	25	10	-					
		文理科B	学習成績、生徒会・社会的活動で入学後も活動								50	15	25	10	-					
26	吉田	普通科	25	10程度	-	50	600以内	活動実績申告書及び実績証明書等による書類審査		吉田	普通科A	学習成績、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動	50	20	30	-	-	前期募集人員の60%程度	第1学年から第3学年	
		普通科B	体育活動・文化活動で成績								40	15	15	30	-	前期募集人員の40%程度				
		理数科	学習意欲、知的探究心、理数教科に関心、学校行事等								40	40	20	-	-					
27	富士北稜	総合学科	25	15程度	-	40	400以内			富士北稜	総合学科	学習、特別活動や校外活動などでも実績、充実した中学校生活	60	30	10	-	-	国・数・英の評定2倍	第1学年から第3学年	
28	富士河口湖	普通科	30	15程度	-	50	600程度	実績申請書等による書類審査		富士河口湖	A	学習成績、進路実現を目指し努力	50	20	30	-	-		第1学年から第3学年	
											B	部活動等で実績・能力、入学後も活動	40	30	15	15	-			
											C	生徒会活動・ボランティア活動、国際交流活動等、英検・漢検等に取組み入学後も継続	40	30	30	-	-			
29	甲府商業	全学科	50	10程度	-	50	600程度	実績・能力・適性に関する証明書による書類審査	表現・発表(5分以内)	甲府商業	A	学習・資格取得に意欲	60	20	20	-	-		第1学年から第3学年	
											B	学校が指定する種目の体育活動で能力、入学後も活動	50	20	-	15	15			

注1) 面接の「集団」欄の( )書きは、志願者数により集団面接に変更した場合の時間です。

注2) 「出願の条件」の具体的な内容は、冊子の該当ページで確認してください。

注3) 調査書の「学習の記録」の取り扱い欄に記載のない高校は、教科及び学年で傾斜をかけません。

【普通科のコース指定について】

北杜高校の理数コース、山梨高校の英語総合コース及び塩山高校の英数コースのコースへの指定は、まず普通科の合格者を決定した後、コースを希望する者を対象として、得点の上位順に指定します。  
甲府東高校の理数コース及び巨摩高校の理数コースでは、普通科とは別枠でコース希望者を選抜します。  
白根高校の文理コースは、普通科の合格発表後に希望をとり、学校が別に実施する学力検査等により指定します。

北杜	理数コース	30	30	40	-	-	条件A		第1学年から第3学年	
		30	30	-	20	20	条件B			
甲府東	理数コース	60	30	10	-	-		5教科の評定2倍	第1学年：第2学年：第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年
巨摩	理数コース	60	20	20	-	-		5教科の評定2倍	第1学年：第2学年：第3学年=1:1:2	第1学年から第3学年
白根	文理コース	普通科の合格発表後に希望をとり、学校が別に実施する学力検査等により指定する。								
山梨	英語総合コース	60	20	20	-	-	条件A		第1学年から第3学年	
		40	20	10	30	-	条件B			
塩山	英数コース	60	20	20	-	-	条件A		第1学年から第3学年	
		30	20	20	30	-	条件B			